



小矢部市・桜町古墳で、縄文時代中期末の土層から「高床式建物」の跡を発見

大発見！
日本で、もうばん進んでた
びんたち富山の縄文人。

特集/県政この1年

エッセイ/菅原真理子

「住居は人をあらわす」……表紙2

PIN UP TOYAMA

富山湾のカニ漁……P.12

《非常事態宣言発令》

みんなでストップ、交通死亡事故……P.14

トリップ県政

特産王国フェスティバル……P.16

ふるさとみである記

庄川町……P.18

シリーズ：とやま心象

こころ

建築された“教育”……表紙3

TOYAMA PREFECTURAL REPORT

県広報



1988
No.239

12



い、作品はく、ん描ける

第二十回日展日本画で特選 石坂恵子さん



「やっと責任を果たし、肩の荷が少し降りました。」と石坂恵子さん。日展入選十二回目にして特選を射止めました。

作品は二百号の超大作。林立するビル街をバックに青い服の女性が立っているもの。「さまままな願いが天にまで届くようにという気持ち」をさわやかに表現しました。人物はあまり得意ではありませんが、一筆一筆に愛情を込めて描きました。制作に四ヵ月。「完成一週間前は、ほとんど寝ていません。作品を送り出す時は、「がんばってきてね」と祈っていたとか。

「絵には、その人の生き方、人間性がもろに出ます。高度の精神性が問われるので自分に厳しくないとやっていけません。でも、楽しく描くことをモットーにしている石坂さん。「乗らないと思ったらスパッとやめて友達とおしゃべり。スランプなんてありません。」

「これからは、厳しい目で見られると思います。ゆとりが生まれてより良い作品を描けそうです。絵は夢を追う仕事。携われて幸せです。」と自信をのぞかせました。

石坂さんの作品は全国を巡回展示され、富山では来年九月に見られる予定です。

先日東京で一人生活するアメリカ人の友人の住いに招かれて感心した。大使館から歩いて一五分余りの東京の真中の高級賃貸マンションはまるでインテリア雑誌からぬけ出したように美しい。広いリビングとベッドルームとキッチン。は余分なものが一つもない。どっしりした本棚、心地よいソファ、和紙を上手につかった照明など、どれもこれも趣味よく統一されている。

私達東京に住む日本人の目には別世界のようにみえる住いである。彼女のセンスや整理能力そして経済力がこのように住むことを可能としたのだろうが、それだけではなく住いに対する哲学の差、重きのおき方が日本人とアメリカ人では違っているようである。彼女は収入の半分近くを家賃に払っているという。もう少し遠い所、あるいはもう少し狭ければ安く住めることはわかっているが、快適に住むためには出費をいとわない。日本人ならたいい遠くても一戸建をと思うだろう。日本人に比べると彼女の服装は流行とは程遠く、ふだん着は古いセーターにジーンズである。食べものも日本人ほどには凝らないで安くあげているが、賃貸でも住居にはしっかりお金をかける。

エッセイ 菅原眞理子(総理府)

住居は人をあらわす

しかも古い雑誌や本、着ない洋服はできるだけ早く慈善団体や開発途上国の人に寄付してしまうので、モノで貴重なスペースが占領されることもない。

衣・食・住のうち、重点ははっきりと住いにおいており、そのためにお金をかけ、手をかけ、時間をかける。

どうもアメリカ人(イギリス人やドイツ人も)にとって住居は、自分の顔と同じで、自分がどういう人間か、どういう好みや生活態度をもっているかを雄弁に物語ると考えているようである。友人たちもよく招き人目にさらすから家は日本人のように「ウチ」ではなく、半ば公的な場でもある。

富山でもどんな家に住んでいるかは周囲の人もよく知っていて、一種のステータスシンボルとなっているが、東京ではだれがどんな家に住んでいるかお互いに知らない。だから安心して狭い家にモノをつめて生活しているのではなからうか。そして、衣服の流行を追いかけ、せいたくいな食事をしてつきあいにお金をかけている。

どうも東京の住宅をウサギ小屋にしている責任の一端は、私達の、生活の重点のおき方ひいては生活哲学を反映しているのではないかと思わせられた。



(写真と原稿とは関係がありません)

トップクラスの演奏にわたり……

とやま賞制定5周年記念音楽会



「創造性豊かな人材の育成を」と昭和五十九年に制定された「とやま賞」も今年で五年目。これを記念した音楽会が十一月十日、教育文化会館で開かれました。

とやま賞は、学術研究、発明発見、芸術文化、スポーツの各分野で優れた業績を上げた県出身者や県内在住者に対し置県百年記念財団が贈っているもの。これまでに二十七人、四団体が受賞しています。

音楽会では、第四回受賞のトランペット奏者杉木峯夫さん、第五回受賞の尺八奏者の石垣征山さんが二曲ずつ演奏。プロの迫力で会場を圧倒させました。続いて第一回受賞の富山商業高校吹奏楽部が若さあふれる演奏を披露。「トランペット吹きの子守歌」と「私たちの花・赤とんぼ」で両氏とジョイントし、「北国の春」で締めくくりました。

洋楽、邦楽とりまぜての素晴らしい演奏に聴衆は、うっとり聴き入っていました。



富山に、日本の古代史を塗りかえた大にマン

小矢部市桜町遺跡から、縄文時代中期末の高床式建物、発見



桜町遺跡は、小矢部川と子撫川の合流点から西に広がっています。国道八号バイパス建設に伴い、昭和五十五年から発掘調査が行われてきました。

今回、発見されたのは、縄文時代中期末の土層から高床式建物の木柱、丸太の橋、石斧の柄、朱塗りの木器等で、中でも、高床式建物の木柱は全国の考古学者をたいへん驚かせました。この木柱には、先端から約一メートルの部分に貫き穴があり、この穴に横ケタを渡して建物を組み立てたと推測されます。また、貫き穴の高さから高床式の柱と考えられています。高床式の建築物は、弥生時代後期の登呂遺跡から見つかったものが最古とされてきました。しかし、今回の発見は、今までの通説より二千年も早く、関係者の間からは「日本古代史を塗り変える大発見」との声があがっています。

また、石斧の柄や朱塗りの木器などは、縄文時代の人々が高度な加工技術を持っていたことを示し、高床式建築物が食料の貯蔵に使われていたとすれば、縄文人の生活は意外と豊かであったのかも知れません。

期待と声援を胸に受けて

第六回 富山県駅伝競走大会



十月三十日、富山―高岡間で第六回富山県駅伝競走大会が行われました。この大会は、置県百年を記念して開かれた県内一周駅伝競走大会をきっかけに毎年行われているもの。今年は、十六郡市の中学生から一般の選手まで三百八十四人が参加。雨まじりのあいにくの天気にも負けず、沿道の声援を背に元気に走りました。

優勝は、男子が二時間十一分五十七秒の大会新記録で高岡市、女子が一時間十一分四十九秒で小矢部市でした。また、七つの区間新、一つの区間タイ記録も出ました。



魅力ある富山の顔づくりのために

県政、この年。

首都圏への求心力が日増しに強まっている今日、多極分散化を実現するためには、それぞれの地域が交流を深め、互いに触発しあいながら、独特の個性を持つ魅力的な顔づくりを競いあうことが大切です。

富山県では、この一年、全国に誇り得る魅力ある顔づくりのために多彩な事業を展開してきました。

富山県民総合計画の「明日を拓く人づくり」「魅力ある郷土づくり」「活力ある産業づくり」の三大政策に沿って一年の動きをふりかえってみま

明日を拓く人づくり

健康づくり

「日本一の健康県」をめざした県民ヘルスプランに基づき、県民総ぐるみの健康づくり運動を展開しました。

また、生涯スポーツプランに基づきスポーツ・レクリエーションの振興を図りました。特に昭和六十九年のインターハイや昭和七十五年の二〇〇〇年国体の本県開催に向けて、スポーツアドバイザー制度や少年スポーツ育成事業を導入して競技水準の向上を図り、会場となる総合運動公園の建設に着手しました。



三名好提携二周年を記念して、フットボールの普及を目的として、フットボールからサッカーコーチ養成講座を開催しました。

雪対策としては、総合雪対策基本計画にもとづき、克雪から利雪にわたる総合的な施策を推進したほか、生活文化フォーラムを開いて、雪国の新しいライフスタイルについて考えました。

また、水については、とやまの水のイメージアップを図るため水の週間を記念したテレビトークや国際水シンポジウムを開催しました。

生活基盤の充実

小矢部川流域下水道の一部供用を開始したほか、広域水道用水供給事業に助成するなど、上下水道の整備を進めました。また、県営住宅の増設、住みよい家づくり資金の融資対象の拡大等快適な住宅の普及に努めました。

総合交通体系の整備

北陸新幹線は、着工優先順位が決定され、本格着工への第一歩を踏み出しました。また北陸自動車道については、七月、全線が開通し、一大高速ネットワークが完成しました。一方、東海北陸自動車道は、福光・小矢部間で着工し、六十七年度までの供用開始に向けて工事が進められています。能越自動車道では、新規に高岡・小矢部道路の着工となり、調査が進められています。

富山空港周辺では、緩衝緑地を整備し、コミュニティ航空の導入について調査研究を進めました。

国際化時代への対応

「日本海をめぐる富山県友好の船」には、三百三十九名の青年、婦人が参加し、中国、韓国、ソ連を訪問しました。

また、ブラジルサンパウロ州からのサッカーコーチの招へいなど、各国との交流をすすめました。

さらに、東南アジア留学生の集いや婦人国際交流フェスティバルの開催、カリフォルニア大学サンディエゴ校のサマースクールへの助成などを通して国際感覚豊かな人材の育成に努めました。

活力ある産業づくり

技術立県をめざして

機械電子技術の研究開発拠点として、工業技術センター富山研究所の建設に着手し、また林業振興の拠点として、林業技術センター林業試験場を改築整備するなど高次研究機能の充実を努めました。

農林水産業の振興

農地の流動化や中核農家を中心とした地域ぐるみの営農体制づくりを進めるとともに、バイオテクノロジーを応用した技術開発にも取り組むなど、コストの低減や高付加価値化を進めました。また、農業用水を利用したミニ発電所を砺波市安川に設置し、農業用電力の供給を始めました。

畜産では、肉用牛改良増殖センターの整備や畜産団地の育成を進めました。

水産業では、つくり育てる漁業を推進するため、栽培漁業調査船「はやつき」を導入し、水産試験場の施設を充実させました。

テクノポリス建設の推進としては、県内企業のデザイン開発力の育成強化を図るため、インダストリアルデザインセンターを設置しました。また、大規模展示機能等を備えた富山県産業創造センター建設の準備も進めました。

中小企業の振興については、地域融合センターの設置や異業種交流フェアを開催したほか、制度融資の活用により、中小企業の新分野進出、技術高度化の促進に努めました。

第三次産業の振興

商業サービス振興ビジョンの策定やコミュニティマート事業を推進したほか、商業活性化資金融資制度を創設して商業、サービス業の高度化、活性化を図りました。



88とやま国際水シンポジウム 9/6~7



北陸自動車道全通 7/20



ひとあしお先に、七月三日、ハイウェイマラソンを楽しませてもらいました。海上を走る高速ってカッコいいね。



栽培漁業船「はやつき」竣工 3/28



インダストリアルデザインセンター開所 7/1

- 10 いきいき富山観光と物産まつり（12日）
- 11 県民スポーツ大学校開校式 県展（17日）
- 17 東海北陸自動車道起工式
- 18 コロンブス計画スターティングシンポジウム
- 21 6月定例県議会（7月1日）
- 23 インポートフェアとやま88（26日）
- 26 清掃美化大会
- 28 近代美術館 第2回ポスタートリエンナーレとやま1988（8月28日）
- 1 インダストリアルデザインセンター開所式
- 2 高齢者総合相談センター開所式
- 5 40メートル級スキージャンプ台竣工式
- 6 富山県石油コンビナート等総合防災訓練
- 8 「日本海をめぐる富山県友好の船」（21日）
- 8 まちづくりシンポジウム
- 10 明るい社会づくり富山県大会
- 15 産学官TOYAMAテクノフォーラム88（16日）
- 20 北陸自動車道開通式
- 21 サンパウロ州からのサッカーコーチ招へい（27日）
- 22 ふれあいの船（26日）
- 22 知事のまちまわり・語るつどい（魚津市）
- 23 コロンブス計画第2回ティーチイン
- 25 知事のまちまわり・語るつどい（氷見市）
- 26 第55回国体富山県準備委員会設立発起
- 27 人会
- 28 県下消防団消防操法大会
- 27 特別養護老人ホームやすらぎ荘竣工式
- 28 福光ライフル射撃場竣工式
- 28 五福公園オブジェ完成式
- 28 88いきいき富山パフォーラム
- 1 「水の週間」記念行事
- 1 ヤング創造アドベンチャー（10日）
- 4 知事のまちまわり・語るつどい（高岡市）
- 6 富山県民体育大会（8日）
- 6 第2回有峰フェスティバル（7日）
- 6 カリフォルニア大学サンディエゴ校サマースクール公開講座
- 8 境川ダム定礎式
- 8 実習船「雄山」竣工式
- 10 富山港岩瀬船だまり開港式
- 10 ネットワーキングフォーラムinnとやま（21日）
- 19 富山空港開港25周年記念式典
- 20 知事のまちまわり・語るつどい（富山市）
- 24 ライブとやまティーチイン（26日）
- 31 二〇〇〇年国体準備委員会設立総会
- 31 富山県総合防災訓練
- 2 近代美術館 吾妻兼次郎展（10月23日）
- 9 コロンブス計画第3回ティーチイン
- 6 第13回県青少年美術展
- 6 88とやま国際水シンポジウム（7日）
- 7 東南アジア日本留学生の集い
- 9 救急の日一日救急センター部長
- 9 9月定例県議会（27日）
- 17 富山県高齢者ゲートボール大会

また、イベントに関連する幅広い産業の振興を図るため、富山国際コンベンションセンターを設立しました。観光の振興では、いきいき富山観光キャンペーンを引き続き実施するとともに、北陸自動車道の全線開通を契機として、「いきいき富山フェスティバル」、「いきいき富山観光キャラバン」などを実施し、観光客の誘致を図りました。

一方、遼寧省との投資セミナー、「インポートフェアとやま'88」の開催、東南アジア諸国とのコンテナ船定期航路の開設により、貿易の一層の拡大を図りました。

雇用の安定
定年延長の促進、シルバー人材センターに対する助成などにより、雇用の安定に努めました。

また、職業能力開発のために、職業訓練校を再編整備して富山県技術専門学院を開校し、富山職業能力開発カレッジの整備を進めました。

施策の実施のために

高齢社会に対応するために高齢社会対策室を、一貫した生涯学習の推進のために生涯学習室を設置し、行政機構を整備しました。また、立山博物館設立準備室も設けました。

県民に開かれた県政を推進するため、県政バス教室を拡充し、新聞、テレビなどを通じた広報活動を充実させました。また、イメージアップフォーラムの開催、関東地区でのテレビスポットの放送、ハイビジョンによる立山の映像の放映等、県内外でイメージアップを進めました。

さらに、イベントシナリオを全国から募集する「富山県コンパス計画」を実施し、仲間づくりを進めました。



インポートフェアとやま'88 6/23-26



コンパス計画



富山県技術専門学院竣工 4/8

集まりました、五十か国から五十万点、つめかけました十一万人、本場のサンバもステキでした。

富山県民生活課「0764-314111」か消費生活センター「0764-329233」、高岡支所「0766-252777」または市町村の消費者行政担当課へ問い合わせください。

いま、家でくつろぎながら読んでいる「あなた」、職場の休み時間に何気なく読みながら「オレは絶対に引つ掛からないサ。」と思っている「君、/「転ばぬ先の杖」ともいうじゃありませんか。虎の子を巻き上げられる前に、チョット私の話を聞いて下さい。

ご存じですか？ 訪問販売法の改正



エッ？何のために訪問販売法が改正されたかですって？

近年、サービス取引の増加、訪問販売の急速な拡大やそれに伴う消費者トラブルの増加などあなたを取り巻く環境は大きく変化しているんです。こうした社会変化に対応するために次のような点が改正されました。

第一に、これまで商品だけが法の対象でしたが、サービスや権利にも適用されることになりました。サービスというのは、例えば保養・スポーツ施設の利用、人名録への記載、結婚サービスのことで、権利というのは、英会話教室の会員権などのこと。

スポーツ施設のケース



訪問販売で、スポーツ施設の会員権を購入した翌日の土曜日に、あなたはその施設を利用したのだが…。よく考えると、ドーム高すぎる。そこで、解約を申し出ると、販売員氏「解約手数料三パーセントと一回分の利用料金、合わせて五万八千円。契約書にも書いてあるでしょう。ガクッ。チョット待て。あきらめるのは早い。契約後八日間以内ならクーリング・オフ可能。従って、一銭も払う必要はないのダ。



また、若者に朗報なんですが、「キャッシュセールス」や「アポイントメントセールス」（解説参照）も規制の対象になり、救いの道ができたってわけです。
第二は、クーリング・オフ（無条件解約）できる期間が、これまで七日間だったのが八日間に延長されました。しかも、三千円以上の取引の場合は、代金を全額支払い、商品などを受け取ってしまったとしても、クーリング・オフして支払済みの代金全額を返してもらえます。

第三は、ネガティブオプション（解説参照）の商品保管期間が大幅に短縮されました。
勝手に送り付けたケシカラン業者に引き取りを請求した場合は七日間、請求しない場合でも十四日間大切に保管すれば後は自由に処分してもいい。



詳しくは、県庁県民生活課（0764-314111）か消費生活センター（0764-329233）、高岡支所（0766-252777）または市町村の消費者行政担当課へ問い合わせください。ところで、わたしは誰かですって？ あなたの守り神サ。ハンコやサインを取り出す前に、わたしのことを思い出してください。きつと、役に立ちますから。

解説
キャッシュセールス・・・路上などで「チョット、アンケートに答えて」とあなたを呼び止めて営業所へ連れて行き、化粧品等の購入契約などをさせる商法（意志の弱い人は注意）
アポイントメントセールス・・・電話で「あなたが当選しました。景品を取りに来て」とか、はがきで「大事な用件がありますから至急連絡を」と誘い、営業所で英会話教材の購入契約などをさせる商法
ネガティブ・オプション・・・申し込みをしていないあなたに、一方的に商品を送り付け代金を請求する商法。あなたには、代金支払義務も商品返送義務もありません。

23	19	13	12	9	4	2	30	29	25	23	20	18	15	14	13	12	8	6	2	1	30	22	18	17
外国人による日本語弁論大会	富山県民生活課	富山県職業能力開発フェア	富山県民生涯学習カレッジ開学式	富山県国際交流フェスティバル	富山県総合運動公園起工式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式	富山県生涯学習カレッジ開学式



寒風の中 漁師たちは
荒海に繰り出していく
富山の冬の味覚が 食卓をにぎわす頃
街では 師走の音がきこえてくる

富山湾の力一漁

撮影 / 滝川邦彦

PIN-UP TOYAMA



非常事態宣言

みんなでストップ 交通死亡事故

十月十七日、県内の交通死亡者は八十三名となり、昨年の年間交通死者八十二名を二カ月半も早く上回りました。今年一月から十月までの死亡事故は八十一件八十六名。昨年の同時期に比べて十八件多く、増加率は二九パーセント。全国平均の一パーセントをはるかに上回っています。このままの状態を進めば、県内の交通死者は十四年ぶりに百名を突破しかねません。

10月末までの交通死亡事故	今年	81件	86名
	昨年	63件	68名
増加率		29%	27%

死亡事故の特徴

若者・深夜・暴走

二十五歳未満の若者がひき起こした事故は、三十三件。全事故の四一パーセントを占めています。特に、深夜暴走中、カーブを曲がり切れずに電柱に激突といった事故が目立ちます。



高齢者・夜間

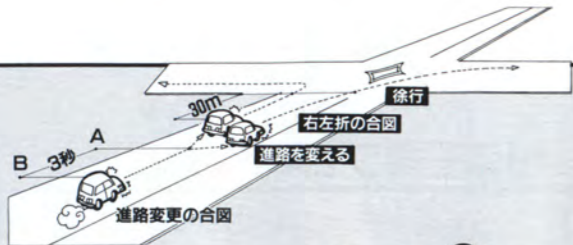
全死者のうち六十歳以上の高齢者は、二十七名で全死者の三三パーセント（全国平均二七パーセント）を占めています。このうちの七八パー

交通事故をなくすために――

「早め合図」「早め点灯」

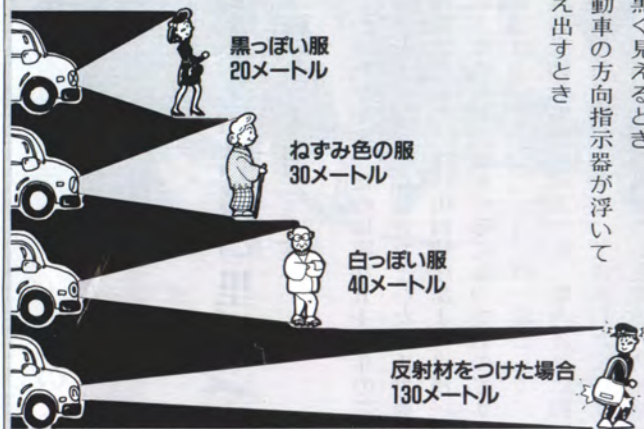
正しい合図の仕方

- 右左折の合図は三十メートル手前から
- 進路変更の合図は三秒前から



前照灯をつけるのは

- 信号機の点灯していないレンズが黒く見えるとき
- 自動車の方向指示器が浮いて見え出すとき



服装や物によって、車から見える距離がこんなに違います。

暴走・飲酒

暴走による事故二十三件、飲酒による事故四件で、全事故の三三パーセントを占めています。



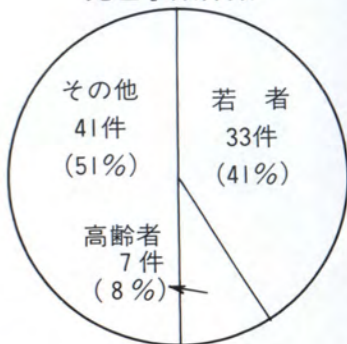
単独事故

二十五件、全事故の三一パーセントが車両単独事故です。

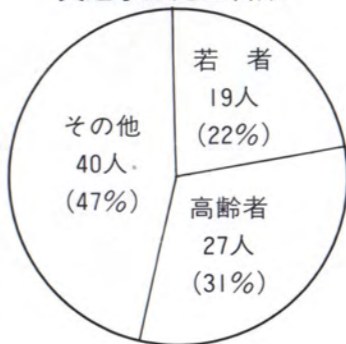
シートベルトを締めよう

四輪車乗用中の死傷四十三名のうち、シートベルト着用者は八名（着用率一九パーセント）で、非着用が目立ちます。

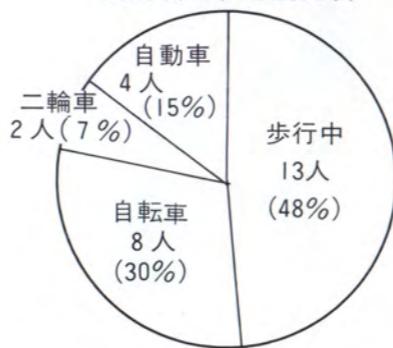
死亡事故件数



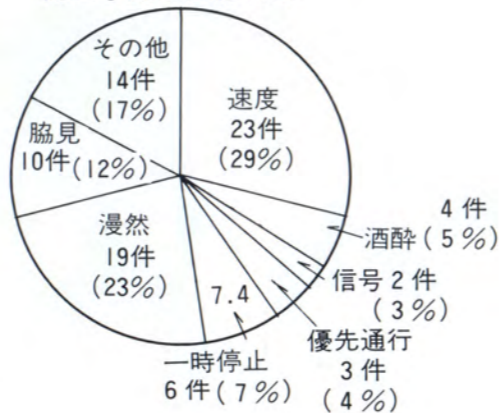
交通事故死亡者数



高齢者の状態別死者



死亡事故違反別件数



ドライバーの方へ

- 1 安全速度を守りましょう
- 2 カーブの手前ではスピードを落としましょう
- 3 交差点では必ず安全を確かめましょう
- 4 一時停止で横断歩行者の安全を守りましょう
- 5 飲酒運転は絶対にやめましょう

高齢者の方へ

- 1 信号をよく確かめて渡りましょう
- 2 横断は、左右をよく見てまっすぐに
- 3 車の直前、直後の横断はやめましょう
- 4 夜間、外に出る時は明るい服装で反射材を身につけましょう
- 5 自転車に乗るときは、交差点や曲がり角で必ず止まりましょう



レポーター 古川圭子さん(富山市)

おみやげ 見つけた!

特産王国フェスティバル

レポーター

七十の特産の里で 王国づくり

第五回を迎えた特産王国フェスティバル。今年もまた、豊かな秋の実りが出そろって十月十五、十六日の二日間、富山市の産業展示館(テクノホール)で開催されました。

このコーナー、キトキトの魚の中にはまだビチビチはねているものも。値段も市価より安く、主婦にはうれしい限りです。

また、会場入口左手にある「特産品開発コーナー」では、農家の方や主婦らがその地域の特産物で開発した漬物などの新しい特産品を展示。日頃、苦勞を重ねて作った品物を展示する年に一度の大きな機会だけに、出品される皆さんも楽しみにいらつしやるといふことです。もしかしたら、この中から、明日の富山を代表する新しい特産品が生まれるかもしれませんね。

そして、中央には、特産の女王コンテストやもちつき大会などが開かれる「ふれあいステージ」。ここで選ばれた特産の女王は富山県のPR大使として全国へキャンペーンにまわるとか。富山美人も特産品のPRに一役買っています。同じ富山の女性として頑張ってもらいたいと思います。

この他にも見どころいっぱいこのフェスティバル。お祭りムードと特産品が割安とあって私が行ったときも人でいっぱい。二日間で約十二万人の人出があったそうです。富山は日本有数の味処、積極的なPR、おいしい富山のイメージづくりにみんな期待しています。

主婦にはうれしい

割安価格

新しい特産品もゾクゾク

では、こゝろでフェスティバルをのぞいてみましょう。

一番人気は会場の奥に陣どつている「大漁きときと市」。新鮮な富山湾の幸がどつさり



ふるさと
みる記

庄川町

「だれでも幼い頃、積木や木片で遊んだことがあると思うんですが、僕の場合、親父が挽物木の仕事をしていたこともあって仕事場に行くのと木のコロなどがたくさんあって楽しかったです。また休みの日にも親父は楽しそうに仕事をしとるもんですから、そんなにおもしろいもんなら自分もやってみようかなと

キラリと光る技二刀

但田一彦さん(27)



思っで。」と語る但田さん(27)。十九歳のとき家業を継いで以来、この道一筋に打ち込んできた。庄川の挽物木地は、五箇山などから切り出された木材の貯木場があったことから発展してきた。昭和五十三年には国の伝統的工芸材料の指定を受け全国的に脚光を浴びるようになった。現在では年間売り上げ約五億円、日本有数の挽物木地の産地となっている。

「二人前になるまでには最低五年が必要。体で技を覚えこんでいきます。僕の場合は八年目なってますけど、今でも時折失敗して木のかたまりが飛んできて顔にあたりたりするんです。」



デザイン展では奨励賞を受賞するなど新進の挽物木地の職人として活躍中。ゆくゆくは器だけでなく部屋全体のインテリア、小物にいたるまでセンスのある木地を作りたいと新しいアイデアに頭をひねっている。

ほのかに薫るゆずの里

岩田治郎さん(69)

沿道歩くときほのかに漂うゆずの香り。常緑



この水がお茶に合うからと、わざわざお茶をわかつて持ってきてくれた町外の人もいたという。三年前、橋本さんは、瓜裂清水を訪れる人たちにもっと楽しんでもらおうと、清水横に水琴窟を作った。これは地中に埋めたかめの中に水を入れて音を楽しむもので、評判は上々。清水を飲んで耳を澄ましていく人も多いという。「瓜裂清水のことをほめられると自分のことのようにうれしいです」と語る橋本さんは、体の続く限り続けていきたいと今日も清掃に励んでいる。

泉寺の開祖、綽如上人が馬に乗って休憩していたところ馬のひづめが陥没。そこから湧き出た水に瓜を冷やしたところ、あまりの水の冷たさに自然に瓜が裂けたという故事に由来するこの泉は、瓜裂清水と名づけられ、日本を代表する名水として、環境庁が選定した名水百選にも選ばれている。橋本敏雄さん(73)は昭和四十八年にここ金屋新に移り住んで以来、十五年間この瓜裂清水の清掃をしている。

「最初は近所なので、なんとなく清掃していたんですが、『いつもきれいになっているね』といわれるとやめられなくなってしまうんです。庄川町の名所でもあり、遠くからわざわざ訪れる人もいらつしやるので、今では、運動も兼ねてと思っで続けているんです。」

庄川ゆずは県内ではすっかり定着した。また、昭和六十一年にはゆず加工センターが完成し、マーメイド、ゆずみそなど新しい商品が誕生している。



「庄川のゆずは本格的な生産増大に向けてこれからは勝手が負いき。幸い、市場では実も大きく香りも強いと好評です。ゆずの香り、味を皆さんに楽しんでもらいたい。」と岩田さん。これから冬に向けて、料理に、また、風呂にとゆずの香のワンポイントがやすらぎを与えてくれる。

瓜裂のきれいな水に魅せられて

橋本敏雄さん(73)

絶え間なくこんこんと湧き出る泉。その昔、瑞



の中に黄色にみのついている光景は庄川ならではの果内他所ではみかけないだけにちよつと新鮮だ。ここで長年、ゆず作りに携わっている岩田治郎さん(69)は、枝のとげを気にせず、素手でゆず取りができるという。

「桃栗三年、柿八年、梨の馬鹿野郎十六年。ゆずの大馬鹿三十年」と唄われるように、ゆず作りを一言でいうと辛抱。苗から育てると、実が出荷できるようになるまでには十二三年はかかります。とげは痛いし、しっかりとした雪囲いをしてやらなければならぬし、根気のいる仕事です。」

そんな苦勞のかいあって、生産量は年々増加。昭和五十六年には特産の里に指定されるなど、



庄川町の概況
人口 7,544人(10月1日現在)
面積 30.77平方キロメートル
庄川の流れに沿って15軒ほどの温泉旅館が点在する庄川温泉郷は付近の桜も美しく、新鮮な川魚料理や山菜料理が楽しめる。
また、観光拠点の水記念公園には、庄川峡の美しい景観を背景に水の自然落差を利用した噴水があり町民に親しまれている。

デザイン21

⑥

「富山の21世紀がどんな社会になるのか、たくましく21世紀を生き抜くにはどうしたらよいか。県庁の職員で構成する「とやま21世紀研究会」が研究した成果をまとめた報告書、「とやま21世紀への戦略（とやまデザイン21）」の概要を前回に引き続いて紹介します。

「経営感覚のある行政運営」から

以上で6回にわたる「とやまデザイン21」の紹介を終了します。報告書を読みたい方、21世紀の富山県づくりに意見や提言をお持ちの方は、県庁企画調整総合計画班 ☎0764-614111 内線324まで、ご連絡下さい。

これからの行政は、時代の感覚をとらえる柔軟さを持ち、効率的で効果的な事業を進めていかなければなりません。行政運営にも経営感覚が必要ということです。

やわらかい組織の誕生

富山県が今後も活力と住み良さを確保しながら地域の独自性を確立するためには、時代の要請に応じた富山県の顔づくりが必要です。そのためには、県の行政組織も企画と調整を柔軟に行えるようなものに変える必要があります。たとえば、

- とやまC1の展開
県の未来を研究し、それを志向するキャッチフレーズなどをつくり、県民と行政が一体となって県づくりを進める。
 - とやま学の研究
C1のためには、富山県がどのような風土、歴史を持ち、現在どのような状況にあるか、また、未来にどのような可能性を持っているか研究する必要があります。これを「とやま学」とし、富山県に特有な多世代同居型家族形態、伝統的産業基盤などを研究する。
 - 富山グランドデザインセンターの設置
地方の生残り競争に打ち勝つため、行政と民間が一体となって地域政策を実施するグランドデザインセンターを設置する。そこでは、時期に応じてシナリオを描き、統一したイメージでイベントとして実施していく。
- などが考えられますが、企画力、経営力に富んだ人材を養成・確保するためには、ときとして民間人や外国人を採用し、伸縮自在な上下関係を越えた組織をつくることも必要です。また、研究開発面では、自主・独創技術の開発のため、柔軟な研究管理方式を確立する必要があります。

行政事務の情報化戦略

ワードプロセッサーやパーソナルコンピュータの配備など、行政のオフィスオートメーション化が進められていますが、今後は、

- ハード・ソフトの段階的装備と職員の意識形成。
 - 高度な通信・OA・ビル管理システムの導入など庁舎のインテリジェント化
 - 行政情報システムの確立。
行政情報をデータバンク化し、県民に情報を提供できるようにする。なお、特定の情報の利用については有償化を検討する。
- など、段階的に進めるとともに、高度情報化社会の進展に対応して、実現可能な最大限の情報化に取り組み、新しい情報網を構築していくことも大切です。

効率的行政の推進

コスト意識の明確化など、効率をますます重視した行政改革を図ることが必要となっています。このため、

- 会議資料の削減や会議回数の圧縮
 - 職員の民間長期派遣研修の創設
 - 受益者負担原則の導入徹底
 - 原価計算システムの開発
- などを進める必要があります。

なお、21世紀に照準をあてた投資は、県内諸活動の効率や、生活の快適性を高めるためのものでなければなりません。また、限られた財源を有効に活用するため、①焦点を絞り②未来を見通し③開発利益の回収を配慮し④民間活力を活用することなどが大切であり、これらを踏まえた投資により、地域の顔づくりを進めていくことが必要です。

使ってください

健康づくりのシンボルマーク



日本一をめざす健康県の象徴として、健康づくりシンボルマークを制定しました。これは、富山県の頭文字Tと健康な県民の姿を重ね、二十一世紀に向かっている富山県の健康づくりの進展と飛躍を意味しています。健康づくりの推進にどんどん使ってください。詳しくは、県庁公衆衛生課へ。

募集／あなたのまちをあなたの目で
私のまち写真コンテスト

サイズ 白黒、カラープリントでサービ
ス判以上から四ツ切まで
締切り 十二月末日
応募先 〒113東京都文京区本郷二一十七
一十三広和レジデンス(併)日本交
通計画協会内同コンテスト事務
局
※詳しくは、県庁都市計画課へ



X

県民カレッジ

受講生
募集

専門講座

- (町づくり・村おこし)
地域開発の成果やひずみを見直し、住民の幸せにつながる町づくりや村おこしへの認識を深めます。
日時 一月十一日～三月十五日の毎週
水曜 午後六時～八時
会場 県民カレッジ
- (ことばの魅力)
ことばの本質を楽しく探りながら、表現法、話し方の技術にまで学習を展開します。
日時 一月十四日～三月二十五日の毎週
週土曜 午後二時～四時
会場 県民カレッジ
- (生命科学)
遺伝子操作などの新しい生物学を学びます。
日時 一月十三日～三月三日の毎週金曜日 午後六時～八時
会場 県民カレッジ
- ビデオ講座
演会のため二百名
資料代 千五百円
- (とやまの宗教的風土)
県民性の根底にある宗教的なものを探りつつ生き方を考えます。
日時 一月十四日～三月二十五日の毎週
週土曜 午後二時～四時
会場 高岡文化ホール
定員 各四十名
資料代 各五百円

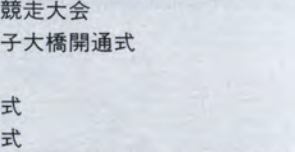
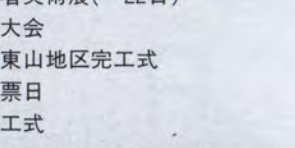
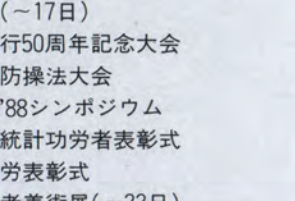
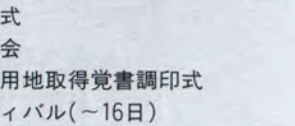


※受け付けは十二月五日より
詳しくは、県民カレッジへ
☎0764-41-6135

県政の動き

10月11日～11月10日

- 10月11日 富山県食品衛生大会
- 10月12日 富山県スポーツ奨励賞授与式
- 10月13日 富山県総合運動公園起工式
- 10月14日 秋季国体結団壮行式
- 10月15日 自然環境保全審議会
- 10月17日 東海北陸自動車道用地取得覚書調印式
- 10月18日 富山県デザイン展(～17日)
- 10月18日 国民健康保険法施行50周年記念大会
- 10月18日 富山県下消防団消防操法大会
- 10月18日 東海北陸自動車道'88シンポジウム
- 10月19日 昭和63年度富山県統計功労者表彰式
- 10月19日 厚生(業事)部門功労表彰式
- 10月20日 第39回富山県勤労者美術展(～22日)
- 10月20日 高年齢者雇用促進大会
- 10月20日 県営ほ場整備事業東山区区完工式
- 10月23日 富山県知事選挙投票日
- 10月25日 流杉老人ホーム起工式
- 10月29日 近代美術館「現代日本美術の動勢—絵画PART2展」(～12月11日)
- 10月30日 第6回富山県駅伝競走大会
- 11月1日 県道立山山田線成子大橋開通式
- 11月2日 県功労者表彰式
- 11月4日 教育功労者等表彰式
- 11月4日 一日部長辞令交付式
- 11月5日 全国青少年健全育成強調月間街頭啓発
- 11月9日 総合雪対策推進会議
- 11月10日 「とやま賞」制定5周年記念音楽会



イベント&アート

県立近代美術館

今年のは、納税調月間です

ウッドリウム富山の生きがい木工教室
●十二月十七日(土)一時半～四時半
ティッシュボックス

※詳しくは、ウッドリウム富山
(☎0766・56・1570)へ

12月11日まで
現代日本美術の動勢
—絵画PART2展—

●料金 一般七百円、高大生五百円、
小中生三百円(二十人以上団
体割引)

12月18日～1月29日

わたしたちの壁画'89

●県内の児童・生徒が学校ごとに共同
制作した三十点を展示します。

●料金 一般五百円、高大生二百二十
円、小中生八十円

▼月曜日、十二月二十八日～一月四日
は休館です。

※詳しくは、県立近代美術館
(☎0764・21・7111)へ

そろそろ年の瀬も迫ってきましたが、
富山県へ納め忘れの税金はありません
か。もし、納め忘れの税金がありましたら、
納税通知書又は納付書を持参の
うえ、最寄りの金融機関又は県税事務
所へ納めて下さい。

今年の税金は、今年のうち納めま
しょう。



埋蔵文化財センター

受けとっていらいますか

「公給領収証」

とやまの顔
縄文時代から現代までの顔の造形を
とおして人々の心をたどりまます。

●期間 十二月六日～三月三十一日
(日曜、祝日、十二月二十八日
～一月四日は休館)

※詳しくは、埋蔵文化財センター
(☎0764・34・2814)へ

レストランなどで一人二千五百円を
超える食事をしたり、旅館やホテルを
一泊二食付き一人五千円を超える料金
で利用すると、料理飲食等消費税とい
う県税がかかります。

この税金は、店の経営者が富山県に
代わって料金と一緒に領収し、まとめ
て県へ納める仕組みになっており、店
は、利用者のみなさんから税金を預つ
た証拠として、公給領収証を渡すこと
になっています。

この公給領収証を受け取れば、料金
の明細がわかると同時に、お店の経営
者がお預りした税金も確実に県へ納め
られることとなります。

公給領収証の受け取りをお忘れなく



立山山麓スキー場オープンینگフェスティバル

日時 十二月十八日(日)十時～十三時

場所 極楽坂スキー場スキーセンター前

内容 パラグライダー、フリースタイルスキ
ーショー、ゲーム、雪だるま顔つくり
コンクール、郷土芸能など楽しい一
日を。

※なお、スキー場のオープンは十二月十五日
です。詳しくは、

企業局総務課(☎0764・41・6166)
または、極楽坂スキーセンター(☎0764・82・1311)へ



住宅関連資金融資案内

住みよい家づくり 資金融資

融資限度額 新築三百二十万円

改良・中古二百万円

利率 年五パーセント

償還期間 新築二十年以内

改良・中古十年以内

対象 老人同居住宅、耐雪住宅、断熱
構造化住宅、合併処理浄化槽住
宅等

※詳しくは、富山県住宅供給公社
(☎0764・32・5131)
または、県庁建築住宅課へ。

地域優良木造住宅の 割増融資

対象 住宅金融公庫の融資と県の「住
みよい家づくり資金」の融資を受け、
耐雪型とかつ断熱構造化の木造住宅を
建設する場合。

割増額 最高二百万円。

※詳しくは、富山県住宅供給公社
(☎0764・32・5131)
または、県庁建築住宅課へ。

冬季は輸血用血液が不足がちです。ぜひ、あなたの愛を!

昭和63年 12月街頭献血日程

日	曜	場	所	時	間
1	木	入善町	役場前	10:00	～15:30
3	土	富山市「アビタ」	ショッピングセンター前	10:00	～16:00
		高岡駅前		10:00	～15:30
4	日	黒部市「メルシー」	ショッピングセンター前	10:00	～15:30
5	月	砺波市	役所前	10:00	～15:30
7	水	福野町	役場前	10:00	～15:30
10	土	富山西武前		10:00	～16:00
		氷見市	ハッピータウン前	10:00	～15:30
11	日	富山西武前		10:00	～16:00
16	金	立山町	役場前	10:00	～15:30
17	土	富山駅前		10:00	～16:00
		高岡駅前		10:00	～15:30
18	日	富山市	中央通り	10:00	～16:00
24	土	富山駅前		10:00	～16:00
		高岡駅前		10:00	～15:30
25	日	高岡駅前		10:00	～15:30
29	木	富山西武前		10:00	～16:00

建築ついで、「教育」

「こんにちは」。すれちがうたびに元気な声が廊下に響いた。授業を終えた生徒たちで静寂が破られ、校舍全体が活気にあふれている。「中学生にしては礼儀正しいなあ」と感心しているうちに、次の生徒がまた挨拶をして通り過ぎた。

昨今の「校内暴力」で騒がれている生徒たちと、同じ年齢の中学生とはとても思えない健康的な何かを感じさせる。心豊かとは、こんな感じを言うのだろうか。ここ城端中学校の印象は、見知らぬ見学者にも自然に「こんにちは」が言える不思議な明るさであった。

昭和六十一年十二月、現校舍が完成した時、格別の感慨をもって眺めていた男たちがいた。それは、当時の城端町教育委員会を中心とした町当局と、設計を行った金沢工大の教授陣で構成したプロジェクトチームのメンバーである。

当初、町当局は「学校建築」という壁に取り組み難しさを痛感していた。四角い箱ものをつくるだけなら何も悩むことはないのだが、「教育」を真剣に考えるほど、専門的な知識をもつ建築家の協力を必要としたのだ。

「町には、プロがいまいませんからね。趣味でものを言う評論家はいても、本物をつくることはできません。町が求める要件と、形をつくるべく専門家との間で交わされる激しい議論、そして最後には安心して任せられる信頼関係から、今の城端中学校ができたと思います。評価は色々あると思いますが、賭けた情熱だけの成果はあったと確信しています」



プロジェクトづくりのため、県当局の紹介で大学を走りまわった当時の担当者は、関わった城端町幹部の賢明な判断と教育への情熱が、良き専門家に恵まれた最大の理由ではないかと言う。

「町が望んだものは、雪に対する設計でした。北陸の雪を知らない建築家では困ります。もう一つは、木づくりへの試みでした。近年の

学校建築が失った何かを取り戻したいというのが、潜在的な要件だったように思います」

学校建築と教育が関連性で議論され、建築に生かされることは稀である。均質な機能性を追求してきた従来の学校建築は、多感な子供たちにとってふさわしい空間であろうか。

四角い校舎で学ぶ生徒たちに、城端中学の「こんにちは」があるだろうか。

ここ城端の地に、県内でも数少ない学校建築の秀作があった。それは、教育に取り組み真摯な姿勢と、建築への情熱が生み出した、もう一つの教科書、かもしれない。

写真／風間耕司
文／岡田順一

見て感じて 県政広報映画

『水の王国』

イメージアップビデオ



豊かな水に恵まれた富山県。環境庁の名水百選に選ばれた穴の谷の霊水などをはじめ、名水の宝庫です。

水は、美しい自然や豊かな風土を生み出し、富山の産業・文化を育んできました。このフィルムでは、生活、風土、祭り、スポーツ、産業などと水との関わりを通して、見過ごしがちな水の恩恵を描きました。

カラービデオ15分

ナレーター 草野大悟

▼利用申し込みは、県庁広報課へ。

みなさんの相談窓口

県政については	消費生活については	交通事故については
県民相談室 富山市新総曲輪1-7(県庁内) ☎(0764)31-4111(代) 31-3131(県民電話)	消費生活センター 富山市安住町7-18 安住町第一生命ビル内 (一般相談は) ☎(0764)32-9233 (金融相談は) ☎(0764)33-3252	富山県交通事故相談所 県庁2階 ☎(0764)31-4111内759
高岡地方県民相談室 高岡市赤祖父211(総合庁舎内) ☎(0766)21-9411(代)	消費生活センター高岡支所 高岡市本丸町7-1 本丸会館内 ☎(0766)25-2777	相談110番 暴力団、家庭問題、覚せい剤、悪質商法、困りごと、警察に対する要望や苦情など、どんな相談にも応じます。 ☎(0764)42-0110
魚津地方県民相談室 魚津市新宿10-7(総合庁舎内) ☎(0765)24-5311(代)		
砺波地方県民相談室 砺波市幸町1-7(総合庁舎内) ☎(0763)33-5151(代)		



見てください・聞いてください、県からのホットニュース

60 TV

テレビ広報

- 北日本放送 毎週日曜日 AM8:00~8:30
「こんにちは富山県です」
12/4 富山の文化財
12/11 ストップ・死亡事故
12/18 いきいき富山冬の旅
12/25 '88県政の一年
1/2 新春知事対談
- 富山テレビ 毎週日曜日 AM9:00~9:30
「110万人のひろば〜クイズ/フォーカス・イン」

RADIO

ラジオ広報

- FMとやま
「ふれあいホットライン」
県内各地からホットな話題をクリアなサウンドでおとどけます。
毎週月~金曜日 AM9:30~9:35

N.P NEWS PAPER

新聞広報

- 北日本、富山、読売、北陸中日
毎月第2土曜日
「県からのお知らせ」
毎月最終土曜日
「みんなの県政」
- 朝日、毎日
毎月第2、最終土曜日
「県からのお知らせ」

編集後記

★庄川町は名のとおり、そこかしこに庄川のめぐみが息づいている。瓜裂清水、水記念公園、庄川峡温泉に伝統の挽物木地。どれも庄川の恩恵によるところが大きい。名は体をあらわす。昔の人はよく言ったものです。

ところでわが富山県。そのまま読めば、富が山とある県。ちなみに豊かさ度は全国二位とか。名は体をあらわす。昔の人はよく言ったもの。(H)

★早いもので、私がこの広報誌づくりに参加してもう六ヵ月。まがりなりに毎月参加してきたのですが、今月号は研修と出張のため全くできませんでした。楽をしたような寂しいような複雑な気持ちです。(M)

★埋蔵文化財センターの企画展を見て、県内の出土品の多さにびっくりしていたら、桜町遺跡からも出るわ出るわ。実物を見ると、大昔の人々の息吹が聞こえそう。歴史は生きています。(A)



雪が舞えば

ハートが
あったかい。



利賀そば祭り'88

いきいき富山 冬の旅観光キャンペーン

2月20日まで

日本海グルメフェスティバル

(氷見市・灘浦海岸沿いの旅館・民宿)

1月14日～16日 いきいき富山日本海なべ祭り(高岡駅横特設会場)

2月5日 閑乗寺あつあついもなべ祭り

(井波町・閑乗寺スキー場)

2月10日～12日 利賀そば祭り'89(利賀村・村宮グラウンド)

2月18日～19日 こきりこ味まつり(平村・こきりこ会館)

1月15日～2月5日 とやまスノーピアード'89

(富山城址公園)

2月4日～2月5日 宇奈月温泉雪のカーニバル

(宇奈月温泉街)

2月11日～2月12日 上平雪まつり(上平村総合グラウンド)

88・12・15▼89・3・15

2月5日

冬期県民レクリエーション大会「雪のシンフォニー」(黒部市・宮野運動公園)

歩くスキーフェスティバル(太閤山ランド)

2月18日 いきいき富山自作ソリ競技大会

(ゴンドラスキー場)

2月25日 極楽坂スキーフェスティバル

(極楽坂スキー場)